

博展、アーティスト過去最大規模の個展を共同主催。 「ヨシロットン展 彼方との交信／BEYOND THE EARTH」

複数企業との共同主催のもと、博展はこれまで多くの共創を積み重ねてきた実績を土台に「主催」という新たな事業領域へ。空間構成・制作施工も担当。10月30日（金）から。



博展（本社：東京都中央区）は、森ビル株式会社、株式会社YAR（以下「YAR」）、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社と共同で、アーティスト・YOSHIROTTEN（ヨシロットン）氏にとって過去最大規模となる個展「ヨシロットン展 彼方との交信／BEYOND EARTH」を主催します。会期は2026年10月30日（金）から2027年1月11日（月・祝）まで、会場は虎ノ門ヒルズステーションタワー45階・49階のTOKYO NODE GALLERY A/B/CとSKY GARDEN & POOLです。

本展では、当社の強みである「体験設計」と「制作・施工機能」を活かし、博展が空間構成・制作施工を担当しています。展覧会の詳細は、本リリース末尾のリンクよりあわせてご確認ください。

博展の主催にかける想い ― 積み重ねてきた共創を、次のステージへ ―

体験デザインを軸に企業・団体のマーケティング課題解決を支援してきた博展にとって、今回の共同主催は、これまでのアーティストとの共創をさらに一歩進めるとともに、アーティストとの協業に限らず、企画段階から伴走するパートナーとして主催に関わっていくという博展の姿勢を体現するものでもあります。2026年2月、当社は社内に「IP・エンタメ領域」の専門チームを新設しました。これは、体験デザインで培ってきた知見を土台にしながら、博展自らが「主催」を担う機会を広げていく、プロデュース型のビジネス展開の一環でもあります。

デジタル上の接点だけでは満たされない、直接体感できるリアルなイベントや体験型コンテンツへの需要が高まっています。こうしたなか、アーティストやキャラクターの世界観を軸にしたコンテンツに加え、既存のIPを使わず、企画力（コンセプト）と体験そのものを独自の知的財産として育て、ゼロから新しいトレンドを生み出すビジネスも注目を集めています。博展は、こうした体験主導型ビジネスの重要な担い手を目指します。空間デザインや制作で培ってきた知見を活かしながら、企画・主催として構想段階から関わることで、体験価値をより深いところから設計できると考えております。

<参考>2026年2月リリース：博展、IP・エンタメ領域に特化した専門チームを始動。 (https://www.hakuten.co.jp/news/post_14886)

YAR・YOSHIROTTEN氏との積み重ね

YAR・YOSHIROTTEN氏との協業は、今回が初めてではありません。2022年にはGINZA SIXのホリデーシーズンを飾ったアートモニュメント《WARMEST WISHES》※1、2024年には鹿児島県霧島アートの森で開催された同氏初の公立美術館個展「YOSHIROTTEN FUTURE NATURE II In Kagoshima」※2への特別制作協力、2025年には赤坂エリアの19の坂をテーマにした「Tokyo Creative Salon 2025 -Akasaka Gradation Created by YAR-」※3や原宿クエストのロゴモニュメント制作※4など、規模やジャンルを問わずYARの世界観を空間やプロダクトに落とし込む機会を重ねてきました。



※1～4のYAR・YOSHIROTTEN氏との協業実績（写真提供：株式会社YAR）

※1～4 関連リンク

※1 GINZA SIX XMAS 2022 “WARMEST WISHES” : <https://www.hakuten.co.jp/works/ginzasix-xmas-2022-warmest-wishes>

※2 YOSHIROTTEN FUTURE NATURE II In Kagoshima : https://www.hakuten.co.jp/news/post_9786

※3 Tokyo Creative Salon 2025 -Akasaka Gradation- : <https://www.hakuten.co.jp/works/tcs2025-akasaka-gradation>

※4 原宿クエスト ロゴモニュメント : https://www.hakuten.co.jp/works/harajukuquest_monument

今回の役割

本展では、TOKYO NODE GALLERYという地上約200mの高層ギャラリーを“宇宙船”に見立てるという構想とともに、ヨシロTTン展製作委員会の一社として展覧会全体の企画に関わりながら、空間構成・制作施工の面から具現化することが博展の役割となります。YOSHIROTTEN氏が「見えないものの可視化」というテーマのもとに手がける大型LEDやモニター、ネオン管を用いたインスタレーションのほか、JAXA協力による天体観測データの新作群を含む〈RGB〉〈FUTURE NATURE〉〈SUN〉の3シリーズを過去最大規模で展示、ポケモンカードゲーム30周年記念ビジュアルから派生したインスタレーションまで、アートと音楽とサイエンスが共鳴する74日間を、来場者が身体で体感できる空間として成立させます。

こうしたYARとの積み重ねを土台に、新たな顔ぶれも加わる今回の共同主催に臨むことは、アーティストとの共創を重ねながら企画・主催へと役割を広げてきた博展にとって、その積み重ねの延長線上にある新たな挑戦です。

YOSHIROTTEN氏からのコメント

ここ数年、HAKUTENさんと一緒に、たくさんのもや場所を制作してきました。パブリックに開かれた場所で、さまざまな世代の方が訪れる中、作品の安全性を保ちながら、その魅力や、私たちが表現したい世界観をかたちにさせていただいてきました。今回は、その中でも過去最大規模となる展示空間です。天気や時間帯によっても大きく表情を変える作品を、ぜひ何度でも体感しに来てください。

開催概要

名称：ヨシロットン展 彼方との交信／BEYOND EARTH

会期：2026年10月30日（金）～2027年1月11日（月・祝）

会場：TOKYO NODE GALLERY A/B/C、SKY GARDEN & POOL（虎ノ門ヒルズ ステーションタワー45階・49階）

主催：階・49階）

主催：ヨシロットン展製作委員会（森ビル株式会社／株式会社YAR／株式会社博展／カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 CCCアートラボ）

協力：宇宙航空研究開発機構（JAXA）

特別協賛：ASOBISYSTEM株式会社 | カシオ計算機株式会社 | JAGUAR（ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社） | PLUS CURIOSITY株式会社

協賛：株式会社イーストランド | 株式会社Hivion | 株式会社サンエムカラー | TOKYO BURNSIDE | 株式会社バンタン

機材協賛：LED TOKYO株式会社 | LG Electronics Japan株式会社 | nwm（ヌーム）／NTTソノリティ | Tokyo Lighting Design 合同会社

後援：株式会社J-WAVE

博展の役割：空間構成・制作施工

チケット：2026年9月16日（水）12:00より発売開始（ローソンチケット／Klook。券種・価格は下記リンク先をご確認ください）

特設サイト：<https://www.tokyonode.jp/sp/yoshirodden/>

展覧会のコンセプトや見どころ、YOSHIROTTEN氏のプロフィールなど詳細は、下記の森ビルプレスリリースおよび、TOKYO NODE公式サイトをご覧ください。

- ・森ビル プレスリリース（第一弾・2026年5月26日）：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000378.000048109.html>
- ・森ビル プレスリリース（第二弾・2026年9月16日）：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000420.000048109.html>
- ・TOKYO NODE公式サイト：<https://www.tokyonode.jp/events/yoshirodden/index.html>

株式会社博展について

代表者：代表取締役 会長執行役員／田口 徳久、代表取締役 社長執行役員 CEO／原田 淳

所在地：〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目 1 番 1 号 東京スクエアガーデン20F

設立：1970年3月

事業内容：パーパス「人と社会のコミュニケーションにココロを通わせ、未来へつなげる原動力をつくる。」のもと、多様な“体験”を統合的にデザインし、企業や団体のマーケティング課題の解決に貢献しています。

<公式サイト>

コーポレートサイト：<https://www.hakuten.co.jp/>

これからの“体験”を考えるwebマガジン「THINK EXPERIENCE（TEX）」：<https://www.hakuten.co.jp/ten>

<公式SNS>

Instagram：@hakuten__（https://www.instagram.com/hakuten__）

X : @HakutenCorp (<https://x.com/HakutenCorp>)
facebook : @hakutencorp (<https://www.facebook.com/hakutencorp>)

お問い合わせ先

< 本件（博展の共同主催）に関するお問い合わせ先 >

株式会社博展 広報・PR担当

E-mail : pr@hakuten.co.jp

< 展覧会に関する報道関係者お問い合わせ先 >

ヨシロットン展 PR事務局

・ Pred PR 内

E-Mail : predpr@predpr.com / TEL : 03-5428-6484

・ サニーサイドアップ内

担当 : 鈴木 (080-4191-6374) 、 平田 (080-4653-1674) 、 金子

E-Mail : yoshirotten@ssu.co.jp